

平成21年度「地域商店街活性化事業」 2次募集の補助金交付先が決定

先頃、近畿経済産業局より平成21年度「地域商店街活性化事業」の2次募集における補助金の交付先が決定しました。

この制度は、商店街振興組合等が行う消費者の購買意欲を高め、消費を誘引するイベント事業や情報発信事業等に対し、その費用の一部を支援することにより、地域における消費を拡大し、商店街等における中小商業の活性化を目的に実施されるものです。

今回、近畿経済産業局において2府5県から30件の事業が採択されました。

奈良からは、奈良もちいどのセンター街協同組合・株式会社友楽の共同による事業が採択されました。

県下での採択

No	地域	事業実施者	補助対象事業
1	奈良県 奈良市	奈良もちいどのセンター街 協同組合 株式会社 友楽	商店街2箇所に映像配信設備を設置し、地域のアピールと商店街情報をリアルタイムに配信するとともに、映画館のデジタルシネマ化を実現し、商店街がこれと連携することにより、来街者の増加を図る事業。
2	奈良県 大和高田市	片塩振興協議会	空店舗の用地を活用して、コミュニティの場である「足湯」及び地域特産直売所を設置するとともに、その壁面を利用して子ども絵画展スペースとするほか、太陽光発電街路灯を設置して安全安心面での効果を上げ、来街者の増加を図る事業。
3	奈良県 天理市	天理本通り商店街 協同組合 天理市三島本通商店街 協同組合	アートギャラリー、商店街まちづくり提案募集などのイベント事業や子育て広場・休憩所の設置を行う空店舗事業を実施するとともに、リサイクル活動に取り組み、AED及び防犯カメラを設置し、放送設備の統一化を行うなど、2つの商店街が共同で来街者の顧問化を図る事業。
4	奈良県 高取町	高取町商工会	旧農協の蔵等を活用して、住民の交流の場及び観光客の休憩所、農産物・商工物産販売所、観光情報発信などの観光拠点やギャラリー、イベントの拠点などを設置することにより、地域とともに商業集積の活性化を図る事業。

この秋の奈良は 正倉院展・阿修羅展開催で 大勢の観光客で賑わう

「第61回正倉院展」が奈良国立博物館にて10月24日（土）から11月12日（木）までの期間開催され、過去最高の29万9294人が入館されました。

今回は天皇陛下即位20年を記念し会期を例年より3日間延長され20日間の開催、最終日の12日は入館料を無料とされました。

また興福寺仮金堂で開催されました「興福寺国宝特別公開 2009 お堂でみる阿修羅」は10月17日（土）から11月23日（月）まで開催され、この期間の来場者は25万6279人でした。

今年秋の奈良は正倉院展・阿修羅展と双方の相乗効果により例年になく大勢の観光客が奈良を訪れ大変賑わいました。

阿修羅展については、本年3月31日（火）から6月7日（日）まで東京国立博物館において興福寺創建1300年記念「国宝 阿修羅展」が開催され日本中に「阿修羅ブーム」を巻き起こし94万6172人が来場、同博物館の日本美術の展覧会として史上最多の数字を記録しました。続いて7月14日（火）から9月27日（日）九州国立博物館で開催された阿修羅展においても71万138人が来場。東京と九州、奈良の三会場とも連日長蛇の列ができ計約191万人もの人達が来場されました。

奈良の玄関口となるJR奈良駅や近鉄奈良駅も、朝早くから国外や他府県から来られた観光客で溢れ、駅構内で販売されていた正倉院展の割引前売券を購入される観光客、また自動車や観光バスで訪れた観光客等で例年になく近隣の駐車場も周辺道路も飽和状態となっていました。



また正倉院展への来街者を中心市街地の商店街などへ誘引する目的に27日間開催されていた「あるくん奈良スタンプラリー」にも沢山の参加者があり、各抽選会場及び観光案内所において7689回の抽選応募回数がありました。

第26回西日本学生軟式野球大会と商店街

奈良市中心市街地活性化研究会（奈良もちいどのセンター街協同組合：松森理事長が会長）では、11月16日（月）から奈良市鴻池球場で開催された第26回西日本学生軟式野球大会を商店街サイドから盛り上げようと大会前日の15日（日）午後3時から行われた開会式式典後、選手並びに大会関係者の方々に奈良名物「のっぺ汁」を振舞う、おもてなしが行われました。

当日の奈良は、日中の気温もさほど上がらず冷え込んで、温かい「のっぺ汁」に皆さん大変感謝されておられました。

「のっぺ汁」とは、鶏がらをベースに味付けしたスープの中に、大根・人参・ごぼう・里芋・厚揚げ・コンニャクを入れて煮込んだもので栄養たっぷりの食べ物です。



また開会式に先駆けて参加チームの北九州市立大学・福岡国際大学・川崎医療福祉大学・松山大学・広島経済大学・広島工業大学・奈良県立大学・奈良産業大学の順に8校がパレードをされ、また12月6日（日）に奈良県文化会館にて開催される『全日本きもの装いコンテストきものフェスティバル関西大会』の関係者の和装チームの方々も事前PRを目的にされた合同パレードが執り行われました。

一行は320人規模で、午後1時過ぎにJR奈良駅から猿沢池まで三条通を東に行進されました。

奈良市中心市街地活性化研究会では、大会期間を含めた11月20日（金）まで選手並びに大会関係者に同研究会内25店舗の協賛店での割引やドリンクサービスのチラシを配布され、「大会の盛り上がりで奈良での滞在期間を満喫して頂ければ幸い」と松森会長が話しておられました。



「平城遷都1300年祭」 いよいよ1月1日より開幕

会期 2010年1月1日～12月31日

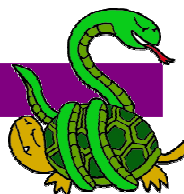
2009年12月31日の深夜から2010年1月1日にかけて「カウントダウン&オープニングイベント」が県内4カ所の会場で開催されます。

「行く年来る年カウントダウン」や「平城遷都1300年祭開祭宣言」などを実施します。

★テーマ「四神をめぐる」

北の玄武会場は、奈良公園登大路園地で市民参加型の年越しイベントを開催！

- ◆ “平城人” によるバサラ踊りや和太鼓・せんとくんダンスなどのステージ
- ◆ お年玉〇×クイズ、なら燈花会による会場演出
- ◆ 奈良のうまいもの出店、大和鍋のふるまい 他



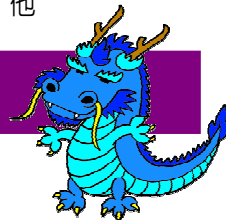
西の白虎会場は、虎の寺 信貴山朝護孫子寺で寅年だけの特別な行催事を開催！

- ◆ 毘沙門天王の奥秘仏ご開帳（12年に一度）
- ◆ せんとくん&地域のゆるキャラ大集合！ 和太鼓いかるがによる太鼓演奏
- ◆ 大寅タイムカプセル、除夜の鐘つき、三寅の福鐘つき（寅年生まれの方） 他



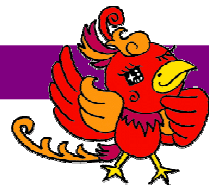
東の青龍会場は、室生寺で幻想的なライトアップや 安置されている秘仏の特別公開、諸堂夜間特別拝観を開催！

- ◆ 仁王門、五重塔（国宝）のライトアップ
- ◆ 五重塔の初層開扉 & 秘仏「五智如来」の公開（創建以来初めて！）
- ◆ オカリナ奏者本谷美加子さんや琵琶湖葦(よし)笛アンサンブルによる演奏 他



南の朱雀会場は、金峯山寺で荘厳な雰囲気ライトアップで演出！

- ◆ 金峯山寺蔵王堂（国宝）のライトアップ
- ◆ 吉野桜燈火、吉野仙人鍋のふるまい
- ◆ シタール演奏 他



記念すべき その瞬間を とともに祝いましょう！

平城遷都
1300年祭

公式マスコットキャラクター せんとくん

©Heijo-kyo 1300th Anniv.



[主催]
各地域実行委員会
(社)平城遷都1300年記念事業協会

※オープニングイベントについての
お問い合わせはコールセンターまで。
電話 0742-25-2010
(8:30～17:30)